

登録コード	UAC55500	開講年度	2026			
授業題目	英語文学研究Ⅲ			担当教員	田所 朱莉	
				副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・1時限	
			授業形態	講義		
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」			⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 UAカリ・総人社・人間文化学, 2 5 UAカリ・総人社・人間文化学					
	【人間文化学】思想、歴史、社会、情報、言語、芸術など多様な側面を持つ人間文化に関する深い素養と幅広い理解を基盤として、その文化を継承し、柔軟な感性と創造的な論考により専門領域の問題を客観的・学問的に究明し、独自に理論を構築する能力や仮説を検証する能力を有する。			⇔	思想、歴史、社会、情報、言語、芸術など多様な側面を持つ人間文化に関する深い素養と幅広い理解を基盤として、その文化を継承し、柔軟な感性と創造的な論考により専門領域の問題を客観的・学問的に究明し、独自に理論を構築する能力や仮説を検証する能力を身につける。	
	【人間文化学】人間文化に関する文献・資料を収集・調査し分析・考察する人文学の伝統的な手法を身につけるとともに、他の学問分野の解析手法を併せて修得することによって、複雑多様化する現代社会の課題に柔軟な対応ができる応用力を有する。			⇔	人間文化に関する文献・資料を収集・調査し分析・考察する人文学の伝統的な手法を身につけるとともに、他の学問分野の解析手法を併せて修得することによって、複雑多様化する現代社会の課題に柔軟な対応ができる応用力を身につける。	
	【人間文化学】高度な言語運用能力とコミュニケーション能力を基盤として、多領域のステークホルダーと協働し、現代社会の課題に取り組みながら、独創的かつ多文化共生的な英知の創成と提案を行う力を有する。			⇔	高度な言語運用能力とコミュニケーション能力を基盤として、多領域のステークホルダーと協働し、現代社会の課題に取り組みながら、独創的かつ多文化共生的な英知の創成と提案を行う力を身につける。	
	【人間文化学】人間と社会を探究する学問分野間の総合的な知見を活かし、俯瞰的な視野で課題を捉える力を有する。			⇔	人間と社会を探究する学問分野間の総合的な知見を活かし、俯瞰的な視野で課題を捉える力を身につける。	
(2)授業の概要	本授業では、演劇が人種・ジェンダー・セクシュアリティ・歴史を巡る文化表象・生産メディアとしていかに機能し、国家的イデオロギーと多様な文化的アイデンティティの構築と脱構築にどのようにかわってきたかを分析・検証し、アメリカ演劇の政治的アクティヴィズムと演劇戦略、問題意識と方向性を社会文化的コンテクストから探究します。 本年度は、2002年にTopdog/Underdogでアフリカ系アメリカ人女性劇作家として初のピューリッツァー賞受賞者となったSuzan-Lori Parks(1964-)を研究します。ポストモダン・アメリカを代表するParksは、劇作家としての第一の関心は「歴史」にあると語ります。Parksは劇場を「歴史的出来事創造の孵化器」として捉え、演劇作品を通して、白人優位の言説を脱したオルタナティブな歴史物語の創造を目論みます。Parksの「歴史の破壊と創造」の意図と戦略、そこに表象される世界像を検討・議論しつつ、Parksが舞台上での「歴史の書き換え」を可能とする仕掛けや方法論についても考察します。本授業で扱うParks作品は、アメリカが内包する多様な問題を照射しつつ、1990年代から21世紀の現代に至るアメリカ演劇のダイナミズムと今後のアメリカの方向性を考える上で大きな指針と知的刺激を与えてくれるでしょう。 授業では、主にParksの90年代末から21世紀初頭の作品を取り上げます。これらの作品を研究対象に、特に以下の点を重視しながら、テキストの精読と議論を経て、テーマの設定を行い、英文レポート（アメリカ演劇研究レポート）の執筆を目指します。 1 アメリカ演劇とSuzan-Lori Parksに対しての理解を深める。／2 特定のテキストに関して研究テーマを設定し、それが妥当かどうかを判断できる。／3 研究テーマのための資料及び資料分析の方法が妥当かどうかを判断できる。／4 研究テーマにかかわる先行研究の収集範囲が妥当かどうかを判断できる。／5 研究テーマについて考えをまとめ発表し議論できる。					
(3)授業計画	第1回：授業オリエンテーション（Suzan-Lori Parks概説） 第2回：Parksの劇作理念について（“Possession”と“Elements of Style”の読解） 第3回：The America Play (1994) Act I, Act II 第4回：Venus (1996) Overture - Scene 22 第5回：Venus (1996) Scene 21 - Scene 14 第6回：Venus (1996) Scene 13 - Scene 1 第7回：In the Blood (1999) Scene 1 - Scene 3 第8回：In the Blood (1999) Scene 4 - Scene 9 第9回：Fucking A (2000) Part 1 第10回：Fucking A (2000) Part 2 第11回：Topdog/Underdog (2001) Scene 1 - Scene 4 第12回：Topdog/Underdog (2001) Scene 5 - Scene 6 第13回：Father Comes Home from the Wars (Parts 1, 2 & 3) Part 1 第14回：Father Comes Home from the Wars (Parts 1, 2 & 3) Part 2 第15回：Father Comes Home from the Wars (Parts 1, 2 & 3) Part 3 授業進度などは、変更することがあります。					
(4)成績評価の方法	授業内でのアクティヴィティ（発表）40%と英文レポート(第15回目授業終了後、指定した期日までに提出) 60%によって評価します。 得点率による評価基準は次のとおりとします。 90%以上 秀、89-80% 優、79-70% 良、69-60% 可、59%以下 不可。					
(5)成績評価の基準	【卓越している（秀）】Suzan-Lori Parksの歴史／文学史の書き換えを目論む作品群の特徴、劇作法を理解したか、およびそれを通してParks作品に関する分析をまとめ、先行研究と差異化しながら的確にレポートで表現できたか、という点において、極めて高い水準にある。 【かなり上にある（優）】Suzan-Lori Parksの歴史／文学史の書き換えを目論む作品群の特徴、劇作法を理解したか、およびそれを通してParks作品に関する分析をまとめ、先行研究と差異化しながら的確にレポートで表現できた					

(5)成績評価の基準	か、という点において、非常に高い水準にある。 【やや上にある（良）】 Suzan-Lori Parksの歴史／文学史の書き換えを目論む作品群の特徴、劇作法を理解したか、およびそれを通してParks作品に関する分析をまとめ、先行研究と差異化しながら的確にレポートで表現できたか、という点において、高い水準にある。 【その水準にある（可）】 Suzan-Lori Parksの歴史／文学史の書き換えを目論む作品群の特徴、劇作法を理解したか、およびそれを通してParks作品に関する分析をまとめ、先行研究と差異化しながら的確にレポートで表現できたか、という点において、一定水準にある。
(6)事前事後学習の内容	対象となる作家・作品、批評研究に関するプレゼンテーションとディスカッションを中心にした授業形態を取り、ほぼ2回の授業で1作を消化しつつ、先行研究（批評文献）と多様なメディア資料を押えながら授業が進行します。この授業形態における議論と発表、質疑応答が十分にできるよう作品の緻密な読みと分析・解釈、研究文献・資料の検討、自身のテーマと議論の構築など、入念な準備が求められます。
(7)履修上の注意	英語で読み、英文レポートを執筆していただきます。2／3以上の出席がない方は評価の対象とはなりません。しっかり予習をした上で授業に参加してください。
(8)質問,相談への対応	授業後もしくはオフィスアワーに対応します。直接研究室を訪問せず、事前にメールで連絡してください。実際の対応は研究室以外（電子メールでやZoom等を用いたオンライン等）で行うことがあります。メールアドレスは人間文化学分野履修案内に掲載されています。また、初回授業でもお知らせします。
【教科書】	Parks, Suzan-Lori. The America Play: And Other Works. Theatre Communications Group, 1995. Parks, Suzan-Lori. Father Comes Home from the Wars (Parts 1, 2 & 3). Samuel French, Inc., 2016. Parks, Suzan-Lori. The Red Letter Plays. Theatre Communications Group, 2000. Parks, Suzan-Lori. Topdog/Underdog. Theatre Communications Group, 2002. Parks, Suzan-Lori. Venus: A Play by Suzan-Lori Parks. Theatre Communications Group, 1997.
【参考書】	Ashcroft, Bill, et al. The Empire Writes Back: Theory and Practice in Post-Colonial Literatures. 1989. 2nd ed., Routledge, 2008. Bhabha, Homi K. The Location of Culture. Routledge, 1994. Bigsby, C.W.E. Modern American Drama, 1945-2000. Cambridge UP, 2000. Buell, Lawrence. The Dream of the Great American Novel. Belknap, 2014. Carlson, Marvin. The Haunted Stage: The Theatre as Memory Machine. U of Michigan P, 2003. Chaudhuri, Una. Staging Place: The Geography of Modern Drama. U of Michigan P, 1995. Colbert, Soyica Diggs. The African American Theatrical Body: Reception, Performance, and the Stage. Cambridge UP, 2011. Colleran Jeanne, editors. Staging Resistance: Essays on Political Theater. U of Michigan P, 1998. Geis, Deborah R. Suzan-Lori Parks. U of Michigan P, 2008. Hawthorne, Nathaniel. The Scarlet Letter. 1850. James R. Osgood and Company, 1877. Hutcheon, Linda, and Siobhan O'Flynn. A Theory of Adaptation. 2006. 2nd Kolin, Philip C, editor. Contemporary African American Women Playwrights: A Casebook. Routledge, 2007. Kolin, Philip C. and Harvey Young, editors. Suzan-Lori Parks in Person: Interviews and Commentaries. Routledge, 2014. Larson, Jennifer. Understanding Suzan-Lori Parks. U of South Carolina P, 2012. Mason Jeffrey D, editors. Performing America: Cultural Nationalism in American Theater. U of Michigan P, 1999. Sanders, Julie. Adaptation and Appropriation. 2005. 2nd ed. Routledge, 2015. Savran, David, editor. Playwright's Voice: American Dramatists on Memory, Writing and the Politics of Culture. Theater Communications Group, 1999. Wetmore, Kevin J., editors. Suzan-Lori Parks: A Casebook. Routledge, 2007. Wood, Gordon S. The Purpose of the Past: Reflections on the Uses of History. Penguin Books, 2009. ※参考書は授業内で使用しない場合もあります。